

企業価値を高めるBCP（事業継続計画）の策定等支援について

1 要旨・目的

本事業により、県内企業のBCP策定やBCM活動を通じた次の取組を支援することで、企業の価値向上を図る。

- 自然災害や感染症等の脅威発生時における被害軽減、事業の早期復旧・継続
- 県内産業のサプライチェーン強化、取引先への県内企業の信頼性向上

※BCP（Business Continuity Plan（事業継続計画））：自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に対し、平常時に分析・検討と対策を実施し、脅威発生時に事業の早期復旧・継続を目指すための「行動計画書」のこと

BCM（Business Continuity Management（事業継続マネジメント））：事業継続計画を策定し、断続的に運用していく活動や管理の仕組み（社内教育、検証演習、BCPのメンテナンス（維持・更新）等）のこと

2 現状・背景

平成30年7月西日本豪雨災害をはじめとする風水害の頻発や、発生確率が高まっている南海トラフ巨大地震等の自然災害、新型感染症やサイバー攻撃、さらには、原材料・エネルギー価格の高騰や電力ひっ迫等の脅威を「想定外」ではなく「想定内」として認識することが求められてきている。

こうした中、本県では、災害時における被害を最小化する「防災」のみならず、事業の早期復旧・継続を目指す「事業継続」の観点を加味したBCPの策定等の支援を令和元年度から実施している。

3 概要（R7年度予算（緊急時レジリエンス環境整備事業）単県24,971千円）

（1）集合型（広島、福山、三次、呉、東広島の会場、一部オンライン併用にて実施）

カテゴリ	開催区分	概要
BCPを知る	BCP啓発セミナー	○基本的な知識・目的・意義等を啓発するセミナー
	観光レジリエンスセミナー【新規】	○観光関連事業者を対象として、防災と事業継続、事業継続計画と地域継続計画、観光レジリエンス、対応・復旧・復興力の向上に必要とされる取組などについて解説するセミナー
BCPを策定する	BCP策定講座（半日受講コース）	○単一事業・単一拠点等の事業者を対象に、簡易に策定できるダイジェスト版BCPの策定講座
	BCP策定講座（1日受講コース）	○参加企業の事業内容、組織規模、立地環境を踏まえ、完全版BCPの策定を目指すワークショップ形式の集中講座
BCPを検証する	BCP検証机上演習	○付与した被害想定に対して、上記講座で策定したBCPの有効性等を確認・効果検証する机上でのシミュレーション演習
	BCP検証実動演習	○付与した被害想定に対して、「対策本部の運営」や「被害状況の確認」などの初動対応について、実際に施設を利用して確認・検証するためのシミュレーション演習
リスクマネジメントを学ぶ	リスクマネジメント研修	○リスクとクライシスの違いやBCPの位置付け、具体的なリスクマネジメント手法について習得するための研修
BCMを実践する	BCM事務局研修	○平常時や緊急時にBCMが実践できるよう、BCM事務局担当者を育成するための研修

（2）出張型（事業者の指定する場所）

取引先等のサプライチェーンや同業種組合・事業者団体等の関係する複数事業者を集め、セミナー、策定講座、検証机上演習を実施。サプライチェーンや同業種組合等を対象にしたBCPの普及により、BCPの必要性について意識づけを図る。

4 これまでの支援実績（令和元年度～令和6年度）

（１）集合型

年度	ＢＣＰ策定企業数 （目標）	演習（机上・実動） 参加企業数	セミナー・フォーラム 参加企業数
R元年度	164社（140社）	66社	218社
R2年度	161社（140社）	71社	174社
R3年度	146社（140社）	57社	214社
R4年度	214社（210社）	67社	123社
R5年度	594社（210社）	71社	163社
R6年度	187社（210社）	105社	90社
合計	1,466社 (R元～R7累計1,260社)	437社	982社

※「ＢＣＰ策定企業数」及び「演習（机上・実動）参加企業数」には、（２）出張型の実績社数を含む

（２）出張型

年度	策定企業数	机上演習	セミナー
R4年度	2団体・9社	2団体・9社	13団体・150社
R5年度	4団体・265社	—	13団体・571社
R6年度	4団体・41社	1団体・16社	13団体・294社
合計	10団体・315社	3団体・25社	39団体・1,015社

5 今後の対応

集合型により個社のＢＣＰ策定等を支援するとともに、「出張型によるサプライチェーンを構成する企業全体でのＢＣＰ策定等の支援（以下、「サプライチェーンＢＣＰ策定等支援」という。）」により一層注力する。

- 現在、本県においては、国や経済団体等の関係機関と連携して、パートナーシップ構築宣言（※）の普及促進に取り組んでいるところであり、宣言企業（発注側企業）においては、取引先との適正取引に加え、取引先のＢＣＰ策定支援等に取り組むこととされている。
- このため、サプライチェーンＢＣＰ策定等支援を行い、自然災害等の脅威発生時におけるサプライチェーンの途絶防止とパートナーシップ構築宣言の実効性確保を通じた構成企業間の信頼関係構築の好循環に繋げることで、より強固なサプライチェーンの構築を目指す。
- なお、今後、サプライチェーンの上位の企業に対し、パートナーシップ構築宣言の宣言状況や、構成企業を含めたＢＣＰ策定状況等についてアンケート調査を行い、ターゲットを明確にして、効果的に取組を進めることとする。

※パートナーシップ構築宣言

サプライチェーン全体の共存共栄を目指し、発注者が、取引先との望ましい取引慣行の遵守や取引先のＢＣＰ策定等の支援、働き方改革の取組支援などを行うことについて、代表者名で宣言するもの。

6 参考（広島県ホームページ）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>

令和7年度 広島県BCP策定等支援事業 開催スケジュール

BCP啓発セミナー ※全回オンライン併用

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 6 月 11 日	水曜日	10:00～12:00	広島	YMCA 本館 404 号室	
R7 年 6 月 12 日	木曜日	10:00～12:00	福山	福山市役所中会議室	
R7 年 7 月 9 日	水曜日	14:00～16:00	三次	三次市役所本館 6 階 601 会議室	
R7 年 8 月 8 日	金曜日	10:00～12:00	呉	呉市役所 201～203 会議室	
R8 年 2 月 4 日	水曜日	10:00～12:00	広島	YMCA 2 号館 B1 階 コンベンションホール I	
R8 年 2 月 5 日	木曜日	10:00～12:00	福山	ローズコム小会議室 3	

観光レジリエンスセミナー ※オンライン併用

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 10 月 3 日	金曜日	15:30～17:00	広島	YMCA 3 号館 2 階 多目的ホール	

BCP策定講座（半日受講コース） ※全回オンライン併用

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 6 月 11 日	水曜日	13:00～16:00	広島	YMCA 本館 404 号室	
R7 年 6 月 12 日	木曜日	13:00～16:00	福山	福山市役所中会議室	
R7 年 7 月 10 日	木曜日	9:00～12:00	三次	三次市役所本館 6 階 603 会議室	
R7 年 8 月 8 日	金曜日	13:00～16:00	呉	呉市役所 201～203 会議室	
R8 年 2 月 4 日	水曜日	13:00～16:00	広島	YMCA 2 号館 B1 階 コンベンションホール I	
R8 年 2 月 5 日	木曜日	13:00～16:00	福山	ローズコム小会議室 3	

BCP策定講座（1日受講コース）

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 7 月 17 日	木曜日	9:30～18:00	福山	ローズコム大会議室	
R7 年 7 月 18 日	金曜日	9:30～18:00	広島	YMCA 本館 404 号室	
R7 年 11 月 18 日	火曜日	9:30～18:00	広島	YMCA 本館 404 号室	
R8 年 2 月 12 日	木曜日	9:30～18:00	福山	ローズコム小会議室 3	
R8 年 2 月 13 日	金曜日	9:30～18:00	広島	YMCA 本館 403 号室	

BCP検証演習（机上）

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 8 月 7 日	木曜日	14:00～17:00	三次	三次市役所本館 6 階 601 会議室	風水害編
R7 年 8 月 26 日	火曜日	9:00～12:00	福山	ローズコム小会議室 3	風水害編
R7 年 8 月 26 日	火曜日	14:00～17:00	広島	YMCA 本館 402 号室	風水害編
R7 年 8 月 27 日	水曜日	9:00～12:00	呉	広まちづくりセンター502 大会議室	風水害編
R7 年 10 月 7 日	火曜日	9:00～12:00	福山	ローズコム小会議室 1	地震編
R7 年 10 月 7 日	火曜日	14:00～17:00	広島	YMCA 本館 403 号室	地震編
R8 年 3 月 18 日	水曜日	9:00～12:00	福山	福山市役所中会議室	地震編
R8 年 3 月 18 日	水曜日	14:00～17:00	広島	YMCA 本館 401 号室	地震編

BCP検証演習（実動）

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 8 月 30 日	土曜日	11:00～16:30	東広島	広島テクノプラザ A 研修室	
R8 年 2 月 14 日	土曜日	11:00～16:30	東広島	広島テクノプラザ A 研修室	

リスクマネジメント研修

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R7 年 9 月 12 日	金曜日	16:00～17:00	広島	YMCA 本館 403 号室	
R8 年 1 月 23 日	金曜日	16:00～17:00	福山	ローズコム小会議室 3	

BCM事務局研修 ※オンライン併用

日 程	曜 日	時 間	地 区	会 場	備 考
R8 年 3 月 19 日	木曜日	10:00～11:30	広島	YMCA 本館 401 号室	

【お申込み】

広島県公式ホームページの参加申込フォームからお願いします。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>

広島県 BCP で検索



【ホームページ】



【参加申込フォーム】

- 参加費は、いずれも無料です。本事業の詳細は、広島県のホームページをご参照ください。
- 会場での参加申込人数は、各回 1 社 3 名迄とさせていただきます。
- BCP 検証実動演習への参加申込人数は、各回 1 社 1 名迄とさせていただきます。
- 観光レジリエンスセミナー及びオンラインでの参加申込人数については、制限はありません。
- BCP 検証演習（机上・実動）及びBCM事務局研修については、令和元年から広島県が開催しているBCP策定講座をご受講した企業のみが参加対象となります。
- 広島県が事業を委託しているミネルヴァベリタス株式会社と同業のコンサルティング会社等の本事業への参加につきましては、お断りさせて頂いています。
- 参加申込が定員に達した場合は受付を終了し、広島県のホームページでお知らせしますので、随時ご確認ください。
- 参加申込への返信や受講票の発行等はありません。開催時期が近づきましたら、ご登録頂きましたメールアドレス宛にリマインドメールを送付させていただきますので、当日ご参加をお願いします。
- 参加申込の際にご提供頂いた情報は、主催者、共催者及び委託先で適切に管理し、本事業の実施・運営や関連事業のご案内以外には使用しません。また、法令に定める場合を除き、第三者に提供することはありません。
- 諸般の事情により、日程・時間等が変更される場合があります。予めご了承ください。

【問合せ先】

広島県商工労働局中小企業支援課 支援推進グループ（福嶋、山縣、河相）

電 話：082-513-3355

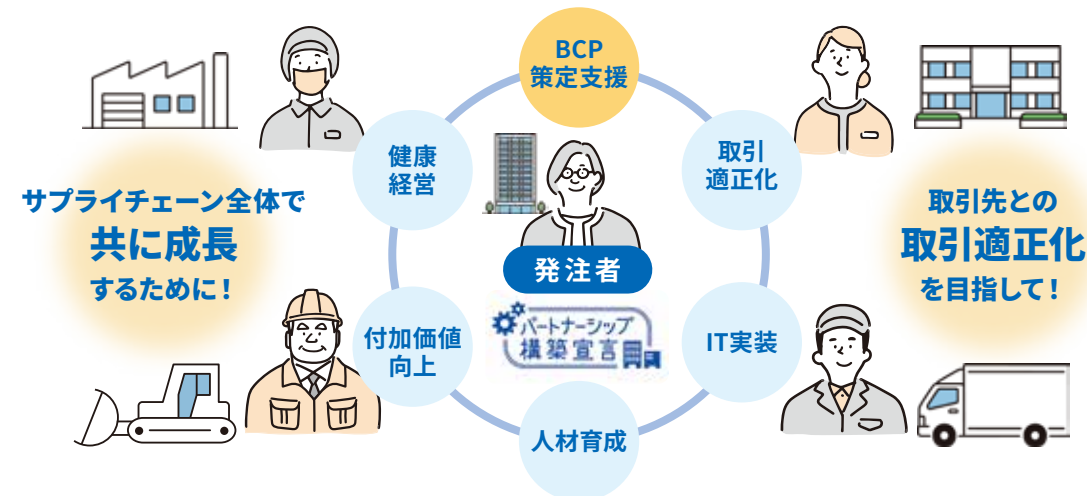
メール：syochusyo@pref.hiroshima.lg.jp



広島県の経営者の皆様へ

パートナーシップ構築宣言を 宣言しませんか

サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携に向けた取組



▶▶ パートナーシップ構築宣言とは？

- ◎企業が「発注者」の立場で自社の取引方針を宣言する国の制度です。
- ◎取引先とのパートナーシップを強化するなど「新たな共存共栄関係の構築」を企業の代表者名で宣言するものです。
- ◎大企業だけではなく中小企業も含めて多くの企業が宣言することで社会全体の取引適正化につながります。

全国で約68,000社が宣言しています
(令和7年5月末現在)

▶▶ 宣言内容

あらゆる規模・業種の企業や個人事業主に宣言いただけます。

① サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

災害発生時の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP策定の助言等の支援を進めること。

⇒ サプライチェーン全体の共存共栄に向け、自社だけでなく、取引先も含めてBCPを策定してみませんか？
※出張型グループ・サプライチェーンBCP講座については裏面参照

② 委託事業者(発注者)と中小受託事業者(受注者)との取引適正化

▶▶ 宣言するメリット

取引適正化への取組をPRできます

- ・国の公式ポータルサイトに掲載・公表されます。
- ・名刺にロゴマークを入れて取引先との共存共栄の関係を築こうとする会社(ホワイト企業)であることをアピールできます。



国や県の一部の補助金で加算措置等の優遇措置を受けられます

賃上げ促進税制

※一定規模以上の企業は適用条件の一つになっています。

宣言の取組を通じて、SDGsを同時に達成



「パートナーシップ構築宣言」の登録はコチラから
「パートナーシップ構築宣言」ポータルサイト



広島県のホームページはコチラから



ご参加にあたって

BCPの文書を策定して終わるのではなく、「使えるBCP」にするためには、経営者の参画や全社的な取組が必要となります。受講後は、是非、次のことにお取り組みください。

経営者の参画	実効力の高いBCPを策定するために、経営者も参画する(策定に向けた意思表明や、全社的に取り組むための環境整備等を含みます)。
組織全体の取組	経営者、事務局、現場推進メンバーにより組織的に策定する。
策定後の定期的な活動(BCM)	定期的に演習やBCPの見直しを実施し、組織活動として根付かせる。

※参加者は県内に事業所を有する事業者に限ります。
※この事業は、自社のBCP策定を支援するものであり、その目的以外での資料の様式改変および他社への譲渡・提供はお断りします。
※県が事業を委託しているミネルヴァベリタス株式会社と同業のコンサルタント会社の参加や、他社への指導・配布目的による参加等、自社でのBCP策定以外での参加はお断りします。

講師紹介



ミネルヴァベリタス株式会社
代表取締役
松井 裕一朗 氏 YUICHIRO MATSUI

外資系企業・国内企業・官公庁を対象にリスクマネジメントとクライシスマネジメントに関するコンサルティングに従事する一方、自治体などの有識者会議の委員や専門家としても活動。事業継続の専門家として「The BCI Awards」を4年連続(2015年～2018年)受賞。2018年の「The BCI Global Awards」では、東南アジア地域ならびに日本人初の「Hall of Fame(栄誉の殿堂)」入りを果たす。また、昨今の新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生においては、感染症BCPの有識者として、企業における感染予防だけでなく、感染者発生時の対応支援を行うとともに、G7広島サミットにおいては、国際イベントにおけるBCPの専門家として、県内事業者のBCP対策の拡充支援にも従事するなど、BCP・BCM分野の第一人者として活動している。

- 英国事業継続協会(BCI)日本支部 代表理事
- 大阪市 新型インフルエンザ等対策有識者会議 委員
- 大阪府商工会連合会 事業継続計画策定支援研究委員会 委員長
- 日本品質保証機構 事業継続マネジメント支援制度開発委員会 委員
- 福山大学 講義 事業継続計画と地域継続計画 講師

ミネルヴァベリタス株式会社

リスクマネジメントおよびクライシスマネジメント全般(ERM、事業継続、SDGsなど)を専門領域とするコンサルティングファーム。大企業から中小企業まで、数多くの企業や、官公庁・自治体等を対象に“事業継続の専門家集団”として幅広く活動している。

※日程によって、ミネルヴァベリタス株式会社の他のコンサルタントも講師を担当します。他の講師の紹介については、広島県ホームページをご覧ください。

参加申込先・問い合わせ先

以下のホームページにアクセスして、参加申込フォームよりお申込みください。

【広島県BCP策定等支援事業WEBサイト】
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/70/bcp.html>



広島県商工労働局 中小企業支援課 支援推進グループ(担当/福嶋・山縣・河相)

TEL 082-513-3355 E-mail:syochusyo@pref.hiroshima.lg.jp



令和7年度

危機や災害に強い・負けない企業づくり
レジリエンス向上プロジェクト

BCP

事業継続計画
策定等支援事業

この講座でBCPを策定することのメリット

地震、風水害だけでなく感染症対策、大規模イベント(人物、物流の滞留等)やサイバーテロなどにも有効な事業を継続させるためのツールです。事業継続力強化計画(中小企業庁)の認定の際に、策定したBCPをご利用いただけます。緊急時だけでなく、平常時にも活用できるツールです。

参加費
無料

緊急時

01
災害発生時の
対応力と
復旧力(レジリエンス)
の向上

02
取引先を
支援する等の
縦横の互助体制
構築が可能

03
競合他社との
差別化が図られ、
新たな顧客開拓に
つながる

04
SDGsの
目標達成に貢献
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

05
業務内容や
動線の見直しによる
収益性の向上、
業務効率の改善

06
取引先からの
供給責任に対する、
信頼性が向上

BCP(事業継続計画)
Business Continuity Plan

自社に影響を及ぼす自然災害や人為災害等の「脅威」に対し、平常時に分析・検討と対策を実施し、脅威の発生時に事業の早期復旧・継続を目指すための「行動計画書」です。

主催/



広島県

共催/

福山市・福山商工会議所

三次市・三次商工会議所

呉市・呉商工会議所・呉広域商工会

危機や災害に強い・負けない企業づくり レジリエンス向上プロジェクト

Business Continuity Plan



リスクマネジメント 研修

リスクマネジメント（リスク管理）とクライシスマネジメント（危機管理）の違い、リスクマネジメントにおける事業継続計画（BCP）の位置付け、具体的なリスクマネジメント手法（リスクの特定・分析・評価・対応など）について解説し、組織のリスクマネジメント能力を向上させるための講座です。

BCM事務局研修

平常時における効率的かつ実効性の高いBCM事務局の運営方法や緊急時に備えた各種ツールの使用方法等を解説し、各組織が事業継続マネジメント（BCM）を実践出来るよう、BCM事務局担当者を育成するための講座です。
※オンライン併用

令和元年から広島県が開催しているBCP策定講座にご参加いただいた企業のみが対象となります。

出張型

グループ・サプライチェーンBCP講座

～専門コンサルタントによる出張セミナー・策定講座・演習～

企業、組合、団体等の依頼に基づき、企業グループやサプライチェーン構成企業を対象としたセミナー・策定講座・机上演習に専門コンサルタントを派遣します。ご要望にあわせたテーマ・組み合わせで実施します。

企業グループやサプライチェーン内でのBCP・BCMの普及が進むことで、自社のBCPの実効性向上につながります。

パートナーシップ構築宣言における宣言事項の1つである「取引先のBCP策定支援」につながります。

※パートナーシップ構築宣言については裏面参照

【留意事項】

- ※10社以上でのご利用を想定していますが、それ以下でも対応可能な場合もありますので、ご希望の方は広島県商工労働局中小企業支援課にご相談ください。
- ※講師謝金・交通費は広島県が負担します。
- ※参加者への周知、会場の用意、当日の運営は依頼主様でお願いします。また、広島県と参加実績の共有をお願いします。
- ※実施予定日の2か月前までにお問い合わせください。
- ※多数のお申込みをいただいた場合は、年度途中で受付終了とする場合があります。
- ※ご希望の日程によっては対応できない場合もありますので、予めご了承ください。



▶ これまでの事例

株式会社 中電工



会社概要

業 種／建設業
本 社／広島市中区
設 立／1944年
事業概要／電気・空調・給排水・情報通信などさまざまな快適設備を提供する総合設備エンジニアリング企業

当日のスケジュール

- BCPセミナー（30分）
- BCP策定講座
中電工協力会向け
（2時間30分）

参加者数 19社 32名



当日の様子

ご担当者様からの一言

当社で公表しているパートナーシップ構築宣言のなかに「取引先のBCP策定の助言等の支援を進める」とあり、どのように対応すべきか考えていたところ、広島県からBCP策定等支援事業の支援をいただき、今回の中電工協力会会員向けBCP策定講座が開かれる運びとなりました。

今回を機に、協力会の皆様にはBCPを策定いただきたいと思っています。

〔総務担当課長〕

自身の被災経験から、インフラ復旧にあたる事業者の皆さんには、BCPの必要性を感じているし、中小企業の皆様にBCPの知識は有益な情報であると思っています。また、事業継続力強化計画を申請することで財政的なメリットもあるようなので、そのような恩恵も協力会の皆様に受けていただきたいです。

〔中電工協力会 統轄局長〕

参加者の方からの感想・ご意見

今回のセミナーに参加して、BCPを策定する意義、必要性を確認することができました。どのように策定を進めていくべきか悩んでいましたが、今回いただいた資料を基に、最初から完璧を目指す・策定に向けて着手していきます。